第６次生涯学習推進計画　成果指標　考え方

資料１－３

１　第６次計画における成果指標の考え方

（１）個人の主観、感じ方の違いなどの曖昧な指標から客観的な数値を用いた指標に変更。

（２）行政が実施した事業に対する市民の反応を数値で測れるものを成果指標に設定。

例）イベントを実施（行政が実施）⇒市民が来場する（市民の反応）

（３）「生涯学習基礎調査」と「ＷＥＢアンケート」結果の乖離。

「生涯学習基礎調査」と「ＷＥＢアンケート」で同様のアンケートを実施したが、回答に大きな乖離が見られ、経年での比較が困難であった。

「生涯学習基礎調査」（回答率40.2%）
中間見直し及び次期実施計画策定前に、市民を対象に2,500人の無作為抽出を行い、調査票を郵送し、郵送回答もしくはＷＥＢで回答するもの。
「ＷＥＢアンケート」（回答者数概ね1,000人程度）
毎年、計画の進捗管理を行うため、ちば電子申請サービスで実施している調査で、市民に限らず千葉市政に興味がある人が回答できる調査。

（４）アンケートが必要な数値は参考指標とする。「生涯学習基礎調査」は中間見直し（Ｒ９）、次期計画策定時（Ｒ１３）に実施予定。

２　第５次計画の成果指標の問題点

（１）全体の評価について（令和３年度）【第６次計画書Ｐ119】

成果指標は達成状況×の項目が多く、順調であるとは言えなかった。
一方で、アクションプランは「順調」の項目が多く、おおむね順調に進捗していることから、実施している取組が達成成果として表れていないことが分かった。

（２）第５次千葉市生涯学習推進計画の課題への対応【第６次計画書Ｐ130】

網羅的にアクションプランが並んでおり、成果指標の達成に真に必要なものとなっていない。

（３）第６次千葉市生涯学習推進計画策定において留意すべき事項【第６次計画書Ｐ131】

目指すべき姿の達成状況を適切に把握・評価できる成果指標を検討する。

３　生涯学習審議会での意見

（１）　「生涯学習に関心のある市民の割合」について、生涯学習に関心を持つのは市民の自由であることから、行政成果の評価対象とするにはふさわしくないのではないか。

（２）　「市の生涯学習施設が５年前よりも利用しやすくなったと考える市民の割合」について、回答者が５年前に施設を利用しているかどうかわからず、正確な回答ではない可能性がある。

基本施策	第５次計画	第６次計画
基本施策１－１ 生涯学習の普及啓発 【第６次計画書Ｐ138】	①　生涯学習に関心のある市民の割合　84.1% （84.0%） ②　生涯学習に関する情報が充実していると感じる市民の割合　22.9% （57.7%） ※数値は生涯学習基礎調査。（ ）はWEBアンケート調査	①　生涯学習イベント延べ来場者数 対象 生涯学習センター、公民館、科学館、加曽利貝塚博物館、郷土博物館、埋蔵文化財調査センター、旧生浜町役場、ゆかりの家・いなげ、図書館
基本施策１－２ 学習環境の整備 【第６次計画書Ｐ142】	①　市の生涯学習施設が５年前よりも利用しやすくなったと考える市民の割合　52.5% ②　生涯学習施設を年１回以上利用したことのある市民の割合　64.8% （56.5%） ※数値は生涯学習基礎調査。（ ）はWEBアンケート調査	①　生涯学習施設延べ利用者数 対象 生涯学習センター、公民館、科学館、加曽利貝塚博物館、郷土博物館 ②　生涯学習センター施設稼働率 対象 生涯学習センター ③　公民館の施設稼働率 対象 公民館
基本施策２－１ 郷土や地域への愛着を深める学習機会の提供 【第６次計画書Ｐ146】	①　郷土の歴史や文化財に愛着を感じる市民の割合　42.7% （65.3%） ※数値は生涯学習基礎調査。（ ）はWEBアンケート調査	①　郷土の理解を深める講座受講者数 対象 加曽利貝塚博物館、郷土博物館、埋蔵文化財調査センター ②　身近な地域の理解を深める講座受講者数 対象 公民館主催講座
基本施策２－２ 市民ニーズに対応した学習機会の提供 【第６次計画書Ｐ151】	①　公民館の講座の参加者の満足度　98.0% ※公民館利用者アンケート調査 ②　「科学都市ちば」の認知度　40.6% ※WEBアンケート調査	①　公民館延べ利用者数 対象 公民館 ②　学習相談者数 対象 生涯学習センター、公民館
基本施策２－３ 現代的課題に対応する学習機会の提供 【第６次計画書Ｐ154】	第５次計画ではこの基本施策なし	①　現代的課題に対応する主催講座受講者数 対象 生涯学習センター、公民館
基本施策３－１ 地域の担い手となる人材の発掘・育成 【第６次計画書Ｐ158】	①　市民のボランティア活動・地域活動への参加状況　13.7% （18.9%） ※数値は生涯学習基礎調査。（ ）はWEBアンケート調査	①　指導者養成研修受講者数 対象 生涯学習センター、公民館 ②　ちば生涯学習ボランティアセンター登録者数 対象 生涯学習センター ③　ちば生涯学習ボランティアセンターコーディネート数 対象 生涯学習センター
基本施策３－２ 市民の参加・協働による学習成果の活用 【第６次計画書Ｐ161】	①　年２回以上学習成果を地域に還元する団体の割合　66.1% ②　住民同士で地域課題の解決に取り組んでいると考える市民の割合　20.9% （44.8%） ※数値は生涯学習基礎調査。（ ）はWEBアンケート調査	①　市民自主企画講座受講者数 対象 生涯学習センター ②　博物館ボランティアガイド解説受講者数 対象 加曽利貝塚博物館、郷土博物館